

News Release

2025年10月1日

株式会社ウィルウェイ

株主総会準備のDX化を強力に推進。総務・法務部門の声から誕生した『PJT.Navi』

— 上場企業 250 社を支援するウィルウェイが新サービスをリリース —

「株主総会支援システム」を開発・販売する、株式会社ウィルウェイ（所在地：東京都港区 代表取締役社長：畑中亮一）は、上場企業の株主総会準備に特化したスケジュール・タスク管理サービス『PJT.Navi』（プロジェクトナビ）の提供を開始いたしました。

1. サービス概要

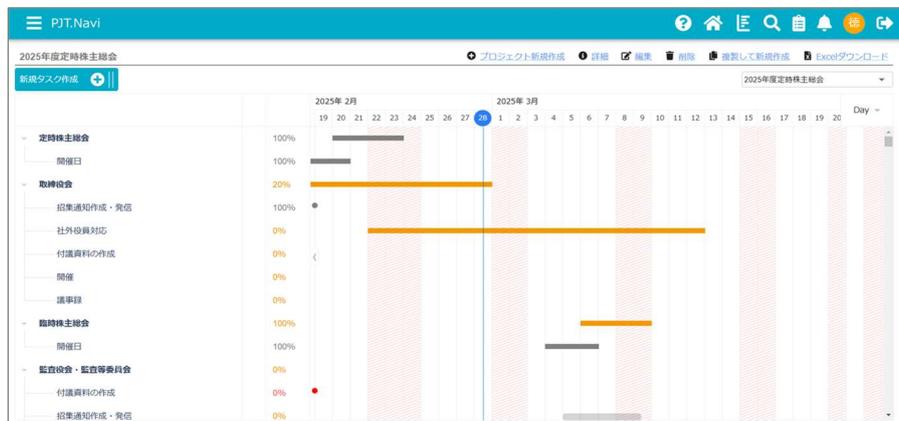
『PJT.Navi』は、株主総会準備に特化したクラウド型のスケジュール・タスク管理サービスです。2025年10月1日より、同社が展開する「株主総会向けソリューション」シリーズの一部として提供されます。利用料金は年間13万円（税抜）で、上場企業を中心に幅広い企業の導入を見込んでいます。

『PJT.Navi』サイト：https://www.willway.jp/solution/kabunushi_sys/pjtnavi/

2. 製品開発の背景

上場企業の株主総会準備は、期限の厳守が求められる一方で、担当者個人に業務が集中しやすく、属人化によるリスクを抱えています。『PJT.Navi』はこうした現場の課題に応える機能を網羅したクラウドサービスとなっています。あらかじめ用意された株主総会向けのタスクテンプレートや、前年データの承継機能、外部協力者との情報共有機能等により、総務・法務担当者が安心して総会準備を進められる環境を提供します。

【株主総会に必要なタスクが網羅されたガントチャート画面】



3. 『PJT.Navi』の主な特長

株主総会の準備業務は、毎年膨大なタスクが発生し、担当者にとって大きな負担となります。

「PJT.Navi」は以下の機能により、こうした負担を大幅に軽減し、安心・効率的な総会運営を実現します。

- 前年データの承継機能により、ゼロからの計画立案が不要となり、毎年の準備をスムーズにスタートできます。
- 株主総会専用のスケジュールテンプレートを活用することで、抜け漏れのない進行管理が可能になり、経験の浅い担当者でも安心です。
- チーム内での情報共有機能によって、属人化を防ぎ、進捗状況を組織全体で把握できます。
- 外部関係者との連携機能を通じて、会場運営を担うホテルや印刷会社などともリアルタイムに情報を共有でき、調整業務の効率が格段に向上します。

これらにより、総会準備を「人に依存する属人的な業務」から「誰でも再現可能な仕組み化されたプロセス」へと進化させ、担当者の負担軽減と組織の安定した運営を同時に実現します。

【タスクの進捗が一目でわかるダッシュボード画面】



4. ご利用いただいたお客様の声

■「『PJT.Navi』を導入することにより、従来はエクセルで管理していたタスクが、整理して“見える化”されました。チームで情報共有もできるため、属人化しないスケジュール管理が実現できました。」

(製造業・法務ご担当者様)

■「前年のデータの承継ができるので、株主総会のスケジュール管理以外に定期的に発生する業務でも活用を検討しています。例えばPマークの更新やISMSの更新時のタスク管理に活用したいと思っています。」

(IT企業・管理部門ご担当者様)

5. 今後の展開/目標

既に当社の一部の既存顧客への展開を行っており、数社の導入意向を頂いております。

他の既存顧客への展開を急ぎ、初年度は15社への導入を目指し、5年後には新規の採用先を含め、100社の企業への導入を目指します。

Where there is a **will**, there is a **way**.

WillWay

社名：株式会社 ウィルウェイ

本社所在地：〒105-0011 東京都港区芝公園 1-8-12 芝公園大門通プラザビル 3F

代表取締役：畑中 亮一

事業内容：クラウドサービスおよびパッケージシステムの企画・開発・販売 受託システム開発・運用・保守 SES

設立：1997年10月27日

HP： ・ 意志あるところに道は開ける。

<お問い合わせ先>

株式会社ウィルウェイ ソリューション営業部 Mail: sol_info@willway.jp TEL:03-5425-1616